

令和5年度政務活動報告書（会派用）

（令和5年9月～令和6年3月）

会派名 公明党仙台市議団

代表者名 団長 鎌田 城行

政務活動テーマ	活動内容
● 物価高騰対策	<ul style="list-style-type: none">◆ 地域創生協議会に調査を依頼し、物価高騰対策調査を行った◆ 電気・ガス代の高騰による生活状況調査◆ 低所得世帯7万円, 児童扶養手当世帯3万円の迅速な支給支援について調査◆ 減税や給付が受けられない、はざま所得層への対応について調査
● 仙台市政の課題と生活向上に関する調査	<ul style="list-style-type: none">◆ マイナンバーカードの総点検、更新手続きの周知◆ 投票率が向上する取組み◆ 郵便投票の対象にならない障がい者、高齢者の対策◆ 町内会活動デジタル化の現状調査◆ 都市計画道路と生活道路接続の整備のあり方◆ 公認プールと学校プールの公共施設総合マネジメントプランへの参入要望の検討状況◆ DX推進計画の書かない窓口の取組みの現状◆ 外国人材確保の検討状況◆ 重層的支援体制整備事業の検討◆ 生活保護受給者の実態調査

● 東日本大震災の復興関連

- ◆ 生活困窮者の状況と課題調査
- ◆ 公営企業の健全化
- ◆ 4病院再編に係る本市への影響
- ◆ 議会の見える化
- ◆ 2024年問題に対応するため、物流・建設業への価格転嫁賃上げへの対応

- ◆ 震災から13年経過した現状への取組みの課題
- ◆ 能登半島地震に仙台防災枠組が与えた影響
- ◆ 震災メモリアル拠点の課題調査
- ◆ 中小河川における浸水想定地域への迅速な周知
- ◆ スマートフォンへの杜の都防災メールの登録
- ◆ 障がい者等への個別避難計画推進
- ◆ 迅速かつ適正な罹災証明書の発行策
- ◆ 子どもの心のケア
- ◆ 避難所となる学校・体育館の暑さ対策とトイレ洋式化の現状

● 産業の振興

- ◆ 本市の経済支援策
- ◆ 私有財産の利活用対策の現状
- ◆ 持続可能な公共交通網のあり方
- ◆ 賃上げに向けた地元企業が実感できる支援事業対策
- ◆ デジタル人材の育成に向けたDXハイスクール申請
- ◆ 就職氷河期世代を支援する正規雇用策
- ◆ 若者世代の政治参画、賃上げ
- ◆ ナノテラスの運用状況

● 安心安全なまちづくり

- ◆ 熱中症疑いの救急搬送状況と今後の対策について
- ◆ 生活保護受給世帯へのエアコン購入支援の現状調査
- ◆ たばこにまつわる積年の課題
- ◆ 指定管理会社から市営住宅への管理人派遣の検討調査
- ◆ 市営住宅の共益費と自治会費の現状
- ◆ 豪雨災害に伴う現場調査
- ◆ 雨水ポンプ場の整備状況と今後の課題
- ◆ 街路樹の適正化
- ◆ 路面凍結防止と除雪対策
- ◆ 熊対策の現状

● 生命と健康を守る

- ◆ AEDの保管場所
- ◆ 聴覚障がい者、難聴者の支援
- ◆ 子どもの目の健康と配慮
- ◆ DV・ストーカーから守る被害者支援
- ◆ 宮城県ギャンブル等依存症対策推進計画への対応
- ◆ ギャンブル依存症における児童手当支給先の自由選択について
- ◆ 女性特有のがん無料検診の向上対策
- ◆ HPV ワクチンキャッチアップ接種の再勧奨
- ◆ 帯状疱疹ワクチン接種無料化の実態と必要性について

● 子育て支援

- ◆ 妊娠期からの伴走支援
- ◆ 産後ケア事業者の現状と課題
- ◆ 市内児童館における盗撮事案の再発防止策
- ◆ 待機児童解消に貢献してきた事業者への評価
- ◆ 小規模保育事業者の年齢制限の現状

● 教育関連

- ◆ 育児ヘルプサービス事業
- ◆ 子ども食堂の現状
- ◆ ネウボラ(子育て世代地域包括支援センター)の利用状況
- ◆ 誰でも通園制度の実態調査
- ◆ 育児・介護との両立支援
- ◆ 育児休暇取得の実態調査

- ◆ 幼児教育・保育の無償化の現状と課題
- ◆ 不登校, ひきこもりの子ども, 若者への支援のあり方
- ◆ 不登校特例校の現状と課題について
- ◆ いじめの未然防止対策
- ◆ 子どもの貧困対策
- ◆ フリースクールの現状と課題調査
- ◆ 発達障がい児(者)への支援の現状
- ◆ 負担軽減策の実情
- ◆ 通学路の安全点検と対策強化
- ◆ 学校給食無償化の拡大

● 高齢者の安心

- ◆ 地域包括支援センターの多忙化解消について
- ◆ 認知症予防対策の現状への取組み調査
- ◆ 介護施設の現状と課題調査
- ◆ 市営バスと地域交通の役割分担の進捗
- ◆ 地域公共交通バスと乗り合いタクシーの役割分担
- ◆ 認知症になっても安心して暮らせるまちづくり
- ◆ 高齢ドライバーの安全対策

● 環境に配慮した快適な暮らし

- ◆ 地球温暖化対策推進計画の目標達成
- ◆ 脱炭素社会への取組みの現状
- ◆ 新たな脱炭素社会の調査
- ◆ 地域資源を活かした地域活性化対策

● 文化芸術・スポーツ・観光の振興

- ◆ 本市のスポーツ文化の新たな魅力発信
- ◆ 障がい者がスポーツに取り組む環境や基盤整備
- ◆ 情報バリアフリーの取組み
- ◆ デフリンピックを応援する新たな取組み
- ◆ インバウンド受入体制整備のための事業者支援拡充
- ◆ 観光客の体験プログラム充実とクラフトの魅力発信

これらの調査活動をもとに、ホームページによる発信、広報紙の発行、地域での懇談会や市政報告会を開催。

日常的に市民の皆様への訪問活動を通じて課題の認識掌握、各種団体からのヒアリング、情報収集活動を行った。

※ この報告書は収支報告書に添付してください。